

# 福岡クレーン協同組合が 安全技能大会を実施!

建災防福岡分会の安全指導者を派遣していただいている「福岡クレーン協同組合(藤井康浩理事長)」が、10月27日に博多区月隈の(株)進和さんの敷地内において、「第14回福岡クレーン協同組合オペレーター技術競技会」を開催されたので、取材に行ってみました。組合傘下事業所18社、計43名のクレーンオペレーターが2台のクレーンに分乗し、一対一の勝負で7個の風船割りを1回戦、2回戦と行います。



1、2回戦はクレーンフックの先端に2個の画鋸が付けられ、早割りとタイムを競います。

準々決勝以降は、2mのワイヤー先に鉄アレイをぶら下げ、その先端にやはり画鋸が1個付いており、風船は6個となります。



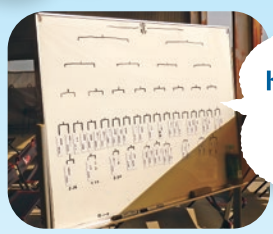
クレーンフックの先端に画鋸を!



鉄アレイに画鋸を!



入賞者には豪華景品が用意されています!



トーナメント方式で進みます。



決勝戦を前に藤井理事長より心境を聞かれるお二人。左側、糟屋クレーン・大迫さん 右側、松浦重機・中村さん



昼食はBBQを挟み、午後からベスト8の戦いとなります!



優勝は僅差で糟屋クレーンの大迫さんでした!



かわいい応援団も。

大会は従業員同士のコミュニティを深め、また操作技術や安全への意識を高める目的で開催され、非常に有意義な1日でした。是非来年も見学参加、よろしくお願い致します。(宮本)